

尾張旭市 地域福祉に関するアンケート調査

調査御協力をお願い

皆様には、日頃から市政に御理解と御協力をいただき、厚くお礼申し上げます。

さて、尾張旭市では住民や関係団体、行政等が協力しながら、誰もが住みなれた地域で安心して暮らせるまちづくりを進めるため、令和8年度からの「尾張旭市地域福祉計画」の策定を進めています。

そこで、住民の皆様の福祉についてのお考えや御意見を計画策定に活かしたいと考え、市内にお住まいの18歳以上の方2,000人を無作為に抽出し、アンケート調査をお願いすることとなりました。

お忙しいところ誠に恐縮ですが、上記趣旨を御理解いただき、御協力くださいますようお願い申し上げます。

令和7年1月

尾張旭市長 柴田 浩

ご回答にあたってのお願い

- 令和7年1月6日時点の住民登録情報をもとに対象者を抽出しています。ご了承ください。
- ご回答は、できるだけ封筒のあて名となっているご本人にお願いいたします。（ご本人のご記入が困難な場合は、ご家族の方などがご本人のお考えをお聞きのうえ、またはご意向を汲み取ったうえで、代理でご記入をお願いいたします。）
- ご記入は、黒のボールペンまたは濃い鉛筆でお願いいたします。
- ご回答は、あてはまる選択肢の番号を選び、その番号に○をつけてください。また、記述を必要とする箇所は、ご記入ください。質問によっては、回答していただく方が限られる場合がありますので、矢印やことわり書きをよくお読みください。
- ご記入後は、同封の返信用封筒に入れ、2月14日（金）までにご返送ください。（切手は不要）
- 本調査はインターネットでご回答いただくことも可能です。二次元コードからWebサイトにアクセスし、ご回答ください。
インターネットでご回答いただいた方は、本調査票のご返送は不要です。
(https://questant.jp/q/owariasahi_fukushi)
- このアンケートは無記名で行い、調査結果は統計的に処理いたしますので、個人にご迷惑をおかけすることはありません。



<お問い合わせ先>

尾張旭市役所 健康福祉部 福祉政策課 福祉政策係
電 話 0561-76-8184（直通）



地域福祉って何？

ふだんの生活の中で、ちょっとした不安や不便を感じたことはありませんか？子どもの登下校が不安…、災害時の対応が心配…など。こういった不安や不便さは、ほんの少しの手助けや気遣いで解決できることがたくさんあります。

「地域福祉」とはそういった問題を家族や友人、近所、事業所、社会福祉協議会、行政などとの連携の中で解決し、「誰もが自分らしく、住みなれた地域で、安心して暮らせるまちをつくっていくこと」を言います。例えば、近所の人にあいさつすることや子どもの安全を地域で見守ることなども、地域福祉の活動と言えます。

1 あなた自身のことについておたずねします。

問1 あなたの令和7年1月1日現在の年齢を教えてください。(数字を記入)

() 歲

問2 あなたの性別を教えてください。(○は1つだけ)
(性別を選択することに違和感や抵抗がある場合は、お答えいただくなくても結構です。)

(性別を選択することに違和感や抵抗がある場合は、お答えいただくなくて結構です。)

- 1 男性 2 女性

問3 あなたの家族構成を教えてください。(○は1つだけ)

- 1 単身世帯（1人）
2 夫婦だけ（1世代世帯）
3 親と子（2世代世帯）
4 祖父母と親と子（3世代世帯）
5 その他の世帯（ ）

問4 あなた自身、若しくはあなたが同居している家族の中に、次のような方はいらっしゃいますか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|------------------|-----------------------|
| 1 乳児（１歳未満） | 5 65歳以上の方 |
| 2 乳児を除く小学校入学前の幼児 | 6 介護を必要とする方 |
| 3 小学生 | 7 身体・知的・精神などの障がいのある方 |
| 4 中学生 | 8 いずれにも該当しない（家族・本人とも） |

問5 あなたのお住まいは、どの地区（小学校区）にありますか。（○は1つだけ）
※地区（小学校区）がわからない場合は町丁名を記入してください。

- | | | | | | |
|---|--------|---|-------|----|---------|
| 1 | 旭小学校 | 5 | 城山小学校 | 9 | 三郷小学校 |
| 2 | 東栄小学校 | 6 | 白鳳小学校 | 10 | わからない |
| 3 | 渋川小学校 | 7 | 瑞鳳小学校 | (| 町 字・丁目) |
| 4 | 本地原小学校 | 8 | 旭丘小学校 | | |

問6 あなたは今の地区（問5で回答した地区）に住んでどれくらいですか。
 （○は1つだけ 「2 転入してきた」方は、年数も記入してください。）

- 1 生まれてからずっと住んでいる
2 転入してきた -----▶ 転入してから () 年

問7 あなたの職業を教えてください。(○は1つだけ)

- | | | | |
|---|-----|----|---------------------|
| 1 | 会社員 | 5 | パート・アルバイト・派遣社員・契約社員 |
| 2 | 公務員 | 6 | 家事専業 |
| | | 9 | 定年退職者 |
| 3 | 農業 | 7 | 学生 |
| | | 10 | その他 |
| 4 | 自営業 | 8 | 無職 |
| | | (|) |

2 地域や福祉との関わりについておたずねします。

問8 あなたは、現在、近所の人とどの程度の付き合いをしていますか。(○は1つだけ)

- | | |
|------------------|---------------|
| 1 非常に親しく付き合っている | 4 ほとんど付き合いはない |
| 2 親しく付き合っている | 5 まったく付き合いはない |
| 3 あいさつをする程度の付き合い | 6 その他 () |

問9 近所の人との付き合いに満足していますか。(○は1つだけ)

- | | |
|--------------|--------------|
| 1 満足している | 3 あまり満足していない |
| 2 まあまあ満足している | 4 満足していない |

問10 あなたは、お住まいの地域に愛着をお持ちですか。(○は1つだけ)

- | | |
|-------------|-------------|
| 1 とても愛着がある | 4 まったく愛着がない |
| 2 ある程度愛着がある | 5 わからない |
| 3 あまり愛着がない | |

問11 あなたにとって「地域」とは、どういった範囲のことだと思いますか。あなたの印象に近いものを選んでください。(○は1つだけ)

- | | |
|-------|-----------------------|
| 1 近所 | 5 小学校区（連合自治会、校区社協の単位） |
| 2 組・班 | 6 中学校区 |
| 3 町内会 | 7 尾張旭市全域 |
| 4 自治会 | 8 その他 () |

問12 福祉分野について、関心があるのはどのようなことですか。(あてはまるものすべてに○)

- | | | |
|-------------|---------------|--------------|
| 1 地域の助け合い活動 | 5 ボランティア活動 | 9 その他 |
| 2 高齢者支援 | 6 健康・生きがいづくり | () |
| 3 子育て支援 | 7 福祉に関する教育・学習 | 10 どれにも関心はない |
| 4 障がい児・者支援 | 8 災害救援 | |

問13 福祉以外の分野で、関心があることや参加してみたい活動はどのようなことですか。
(現在活動しているものも含む) (あてはまるものすべてに○)

- | | | |
|----------|--------------|--------------|
| 1 スポーツ活動 | 5 まちおこし | 9 その他 |
| 2 文化芸術活動 | 6 防犯・防災 | () |
| 3 農林業 | 7 生涯学習 | 10 どれにも関心はない |
| 4 環境保全 | 8 多文化共生、国際交流 | |

問14 地域の人々がお互い力を合わせて、住みよい地域社会を実現していくうえで課題となることはどのようなことだと思いますか。(○は3つまで)

- 1 近所付き合いが減っていること
- 2 町内会・自治会の活動などに参加しにくい雰囲気があること
- 3 ひとり親家庭、障がい者家庭などへの偏見があること
- 4 他人に干渉されプライバシーが守られないこと
- 5 日中、地域を離れている人が多いこと
- 6 地域に関心のない人が多いこと
- 7 地域活動への若い人の参加が少ないこと
- 8 地域での交流機会が少ないこと
- 9 助け合い、支え合いは必要ないと思っている人が多いこと
- 10 その他 ()

問15 あなたがお住まいの地域や周辺環境について、どのように評価されますか。①～⑭のそれぞれの項目について、あなたのお考えに近い番号を1つ選んで○をつけてください。
(それぞれ○は1つだけ)

	1 そう思う	2 どちらかといえ ばそう思う	3 あまりそうは 思わない	4 まったく そう思わない
①福祉施設や福祉サービスが充実している	1	2	3	4
②病院や診療所などの医療施設が充実している	1	2	3	4
③公共施設の利用が便利である	1	2	3	4
④買い物などの日常生活が便利である	1	2	3	4
⑤地域活動やボランティア活動が活発である	1	2	3	4
⑥近所付き合いや助け合いなど近隣関係が良好である	1	2	3	4
⑦道路や公共交通機関（鉄道・バスなど）が充実している	1	2	3	4
⑧図書館や公民館などの生涯学習施設が充実している	1	2	3	4
⑨グラウンドや体育館などのスポーツ施設が充実している	1	2	3	4
⑩子どもの遊び場や公園などが充実している	1	2	3	4
⑪高齢者が憩える施設や広場などが充実している	1	2	3	4
⑫静けさや緑が多いなど環境が良好である	1	2	3	4
⑬治安が良く安心して住める地域である	1	2	3	4
⑭防犯・防災対策が充実して安心して住める地域である	1	2	3	4

3 日常生活についておたずねします。

問16 あなた、あるいはご家族は現在、日常生活において、主にどのようなことに悩みや不安を感じていますか。(○は3つまで)

- | | |
|------------------|-----------------|
| 1 自分や家族の健康に関すること | 7 近所との関係 |
| 2 自分や家族の老後に関すること | 8 住宅に関すること |
| 3 生きがいに関すること | 9 地域の治安に関すること |
| 4 子育てに関すること | 10 災害時の備えに関すること |
| 5 介護の問題 | 11 その他 () |
| 6 経済的な問題 | 12 特に悩みや不安はない |

問17 あなたは、生活上の悩みや不安を、主に誰(どこ)に相談していますか。
(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|---------------|--------------------|
| 1 家族や親戚 | 11 障がい者基幹相談支援センター |
| 2 友人や知人 | 12 病院や診療所(医師、保健師) |
| 3 職場の人 | 13 福祉施設や福祉サービス事業者 |
| 4 近所の人 | 14 保育園・幼稚園・こども園・学校 |
| 5 自治会の役員 | 15 ボランティア・NPO |
| 6 民生委員・児童委員 | 16 趣味の会・サークル |
| 7 市役所などの相談窓口 | 17 その他 () |
| 8 子育て支援センター | 18 どこに相談していいかわからない |
| 9 社会福祉協議会 | 19 相談できる人はいない |
| 10 地域包括支援センター | 20 相談はしたくない |

問18 あなたは悩みや不安について、どのような方法で相談できるとよいと思いますか。
(○は3つまで)

- 1 県や市、公的機関が開設している窓口での相談
- 2 自治会や民間団体、民生委員・児童委員、専門家など、地域の人材や組織への相談
- 3 夜間や休日の対面相談
- 4 夜間や休日の電話相談
- 5 ショッピングセンターなど、公的機関以外の場所での対面相談
- 6 自宅や職場などへの訪問相談
- 7 パソコンやスマートフォンからのインターネット・メール相談
- 8 SNS (Facebook、X (旧 twitter)、LINE など) やチャットによる相談
- 9 その他 ()

問19 あなたは、自分にとって必要な福祉サービスの情報をどの程度入手できていますか。
(○は1つだけ)

- | | |
|-------------|--------------|
| 1 十分できている | 4 ほとんどできていない |
| 2 まあまあできている | 5 まったくできていない |
| 3 あまりできていない | 6 わからない |

問20 福祉に関する情報をどのように提供することがより効果的であると思いますか。
(○は3つまで)

- 1 広報・機関紙（社協だよりなど）による提供
- 2 町内の回覧板・掲示板による提供
- 3 新聞による提供
- 4 インターネットのホームページ・メールによる提供
- 5 SNS（Facebook、X（旧 twitter）、Instagram など）、YouTube などによる提供
- 6 研修会・講習会による提供
- 7 公共施設の情報コーナーによる提供
- 8 その他（ ）

問21 あなたは、生活の中で、近所の人にどのような手助けや協力をしてほしいと思いますか。
(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|-----------------------|---------------|
| 1 見守りや安否確認の声かけ | 7 短時間の子どもの預かり |
| 2 高齢者の話し相手 | 8 災害時の手助け |
| 3 買い物の手伝い | 9 悩み事の相談相手 |
| 4 調理・清掃・ゴミ出しなどの家事の手伝い | 10 その他（ ） |
| 5 食事のおすそわけ | 11 特にない |
| 6 通院などの外出の手伝い | |

問22 近所に、周囲の人の手助けや協力・支援が必要だと思われるご家庭がありますか。
(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|----------------------|------------------------|
| 1 ひとり暮らし高齢者や高齢者のみの家庭 | 7 ひとり親の家庭 |
| 2 認知症のかたがいる家庭 | 8 ヤングケアラーと思われる子どもがいる家庭 |
| 3 介護を要する人がいる家庭 | 9 外国人の家庭 |
| 4 障がいのある人がいる家庭 | 10 その他（ ） |
| 5 小さな子どもがいる家庭 | 11 ない |
| 6 ひきこもりや不登校の子どもがいる家庭 | 12 わからない |

問23 近所に住んでいる、何らかの支援を必要としている方（ひとり暮らしの高齢者・介護をしている家族、子育て中の家族など）への支援（日常生活上の手助け・お手伝い）について、あなたの考えに最も近いものはどれですか。（○は1つだけ）

- 1 近所に住む者として、できる範囲で支援したい
- 2 支援をしたいが、何をすればいいのかわからない
- 3 支援をしたいが、自分のことで精一杯でその余裕がない
- 4 支援は市役所などがやる仕事なので、近所の者がしなくてもよい
- 5 余計なお世話になってしまうので、支援はしない
- 6 その他（ ）
- 7 わからない

問24 あなたは、周囲の人の手助けや協力・支援が必要だと思われるご家庭に対して、どのような手助けができますか。（あてはまるものすべてに○）

- | | |
|-----------------------|---------------------|
| 1 見守りや安否確認の声かけ | 7 短時間の子どもの預かり |
| 2 お年寄りの話し相手 | 8 災害時の手助け |
| 3 買い物の手伝い | 9 悩み事の相談相手 |
| 4 調理・清掃・ゴミ出しなどの家事の手伝い | 10 その他（ ） |
| 5 食事のおすそわけ | 11 様々な理由により手助けはできない |
| 6 通院などの外出の手伝い | |

問25 あなたにとって居場所（ほっとできる場所、居心地のいい場所など）と思えるところはどこですか。（あてはまるものすべてに○）

- 1 自分の部屋
- 2 家庭（実家や親族の家を含む）
- 3 学校（卒業した学校を含む）
- 4 職場（過去の職場を含む）
- 5 地域（サロンや行きつけの店、公民館、公園など、現在住んでいる場所にある通いの場やコミュニティ）
→具体的に（ ）
- 6 インターネット空間（SNS、YouTube やオンラインゲームなど）
- 7 その他（ ）
- 8 そのような場所はない

問26 あなたは孤立感や孤独感を感じるがありますか。（○は1つだけ）

- | | |
|-----------|---------|
| 1 とても感じる | 4 感じない |
| 2 時々感じる | 5 わからない |
| 3 あまり感じない | |

4 災害時のことについておたずねします。

問27 あなたは、地震などの災害発生時に、避難場所までの移動や、災害時についての情報の入手などについて、誰かの助けを必要としますか。(○は1つだけ)

- 1 必要とする 3 わからない
-- 2 必要としない

→<問 27 で「1 必要とする」を選ばれた方にお聞きします。>

問27-1 あなたは、災害発生時に助けてもらえる人がいますか。
(○は1つだけ 「1 いる」人は誰が助けてくれるかを記入してください。)

- 1 いる --→ 助けてくれる人との関係性 ()
 (家族、近所の人など)
- 2 いない

問28 災害などの緊急事態が発生したときに、近所に自力で避難できない人や安否の不明な人がいたら、どう対応しますか。(○は1つだけ)

- 1 自発的に手助けをする
- 2 助けを求められたら、手助けをする
- 3 自治会などから事前に依頼があれば手助けをする
- 4 自分のことで精いっぱい、手助けはできない
- 5 その他（ ）
- 6 わからない

問29 地震などの災害時に備えて、高齢者・障がいのある人・乳幼児など、災害時に手助けを必要とする方に対する対策として、特にどのようなことに取り組むべきだと思いますか。
(〇は3つまで)

- 1 地域・近所の中で日頃から住民同士が協力できる体制をつくる
- 2 災害時の情報を伝える方法を住民に日頃から伝える
- 3 災害時の生活の支援体制をつくる
- 4 避難誘導體制を確立する
- 5 日頃から訓練を実施するなど住民の意識啓発を行う
- 6 ボランティアの受け入れ体制を整備する
- 7 高齢者・障がいのある人・乳幼児などに配慮した避難所を確保する
- 8 高齢者・障がいのある人・乳幼児などに配慮した支援物資を確保する
- 9 その他（ ）

5 地域活動への参加についておたずねします。

問30 あなたは、自治会・町内会、子ども会などの地域活動にどの程度参加していますか。
(○は1つだけ)

1 よく参加している

2 ある程度参加している

3 あまり参加していない

4 ほとんど若しくはまったく参加していない

問31 へお進みください。

-><問30で「1 よく参加している」「2 ある程度参加している」を選ばれた方にお聞きします。>

問30-1 どのような地域活動をしていますか。(あてはまるものすべてに○)

1 自治会・町内会の活動

2 子ども会の活動

3 シニアクラブの活動

4 ごみゼロ運動

5 お祭り

6 小中学校行事

7 校区運動会、スポーツ大会

8 子育て支援活動

9 地域防災の活動

10 校区社協の活動

11 その他

()

-><問30で「1 よく参加している」「2 ある程度参加している」を選ばれた方にお聞きします。>

問30-2 地域活動に参加している主な理由は何ですか。(○は3つまで)

1 行事や活動の内容に興味や関心があるから

2 地域団体や町内会・自治会の役員になっているから

3 地域に住む者の義務だから

4 大勢で活動するのが楽しいから

5 近所の人や知り合いに誘われるから

6 なんとなく、昔からそうだから

7 参加しないと住みづらくなるから

8 時間に余裕があるから

9 その他

()

<すべての方にお聞きします。>

問31 今後、どのような地域活動に参加したいですか。(現在活動しているものも含む)
(あてはまるものすべてに○)

1 自治会・町内会の活動

2 子ども会の活動

3 シニアクラブの活動

4 ごみゼロ運動

5 お祭り

6 小中学校行事

7 校区運動会、スポーツ大会

8 子育て支援活動

9 地域防災の活動

10 校区社協の活動

11 その他 (

12 いずれも参加したくない

)

問32 お住まいの地域の活動や行事が活発に行われるようにするには、どのようなことが大切だと思いますか。(○は3つまで)

- 1 住民同士が困ったときに、今以上に助け合える関係をつくっていく
- 2 あいさつができる程度に顔見知りの関係を広げていく
- 3 新築マンションの入居者など、新たに住む人との関係づくりを強化していく
- 4 地域の町内会や子ども会、シニアクラブなどの活動をもっと活発にしていく
- 5 小学校と住民の交流やつながりを深めていく
- 6 地元の商業者など、事業者と住民のつながりをもっと深めていく
- 7 交流の機会となる地域の行事をもっと増やしていく
- 8 その他 ()

問33 あなたの地域の行事や活動についての関心は、以前（約5年前）と比べてどのように変化しましたと感じますか。(○は1つだけ)

- 1 より関心を持つようになった
- 2 より関心がなくなった
- 3 特に変化はない
- 4 わからない

問34 あなたは市民活動支援センター及びボランティアセンター（以下、センター）についてご存知ですか。最も近いものに○をつけてください。(○は1つだけ)

- 1 知っており、利用したことがある
- 2 センターの場所や役割を知っているが、利用したことはない
- 3 センターの場所は知っているが、役割は知らず、利用していない
- 4 センターの役割は知っているが、場所は知らず、利用していない
- 5 センターについてまったく知らない

問35 ①あなたは、今までに以下のようなNPO活動やボランティア活動に参加したことがありますか。(あてはまるものすべてに○)
 ②また、今後以下のようなNPO活動やボランティア活動に参加したいですか。(現在活動しているものも含む)(あてはまるものすべてに○)

	①参加したことがある	②今後参加したい
1 高齢者に関する活動	1	1
2 障がいのある人に関する活動	2	2
3 子育てに関する活動	3	3
4 保健に関する活動	4	4
5 青少年に関する活動	5	5
6 環境美化に関する活動	6	6
7 福祉のまちづくりに関する活動	7	7
8 国際交流に関する活動	8	8
9 災害時の救援などに関する活動	9	9
10 地域行事のお手伝い	10	10
11 その他	11 ()	11 ()
12 いずれも参加していない／ いずれも参加したくない	12	12

6 成年後見制度についておたずねします。

問36 判断能力が不十分な高齢者や障がい者などの権利を保護する「成年後見制度」についておたずねします。あなたは、成年後見制度をご存知ですか。(○は1つだけ)

- 1 どういった制度か知っている
- 2 制度の名称は聞いたことがあるが、内容は知らない
- 3 知らない

成年後見制度とは…

認知症、知的障がい、精神障がいなどで判断能力の不十分な方が、自立して生活できるように、援助してくれる人(後見人等)を家庭裁判所を選んでもらう制度です。これにより、自分ひとりでは困難な不動産や預貯金等の財産の管理、各種契約が安全に行えるようになります。

問37 あなた自身や親族が認知症などにより判断が十分にできなくなったとき、「成年後見制度」を利用したいと思いますか。(あてはまるものすべてに○)

- 1 自分自身が利用したい
- 2 家族に利用してもらいたい
- 3 利用したくない
- 4 わからない
- 5 その他()

7 再犯防止についておたずねします。

問38 あなたは、再犯防止の取組をご存知ですか。(○は1つだけ)

- 1 どういった取組か知っている
- 2 取組については聞いたことがあるが、内容は知らない
- 3 知らない

再犯防止の取組とは…

犯罪をした人等が再び罪を犯さないように指導・支援する取組です。罪を犯した人の中には、住居や仕事が確保できないことや、認知機能の低下、周囲から理解されない障がいによって社会から孤立し、犯罪を繰り返してしまうケースがあります。立ち直りには、本人の努力や強い意思が大切なことはもちろんですが、社会から排除し孤立させるのではなく、地域社会の一員として受け入れ、再び罪を犯すことなく暮らしていけるよう、社会全体で支えていくことが重要です。

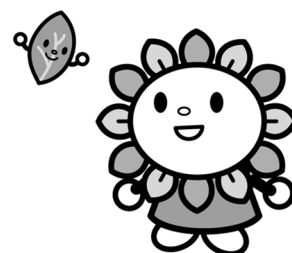
問39 あなたは、犯罪をした人等の立ち直りに協力したいと思いますか。(○は1つだけ)

- | | | |
|--------------|----------------|---------|
| 1 思う | 3 どちらかといえば思わない | 5 わからない |
| 2 どちらかといえば思う | 4 思わない | |

--><問39で「1 思う」「2 どちらかといえば思う」を選ばれた方にお聞きます。>

問39-1 あなたは、どのような協力をしたいと思いますか。(あてはまるものすべてに○)

- 1 犯罪をした人等の相談に乗り、助言やサポートをする
- 2 協力雇用主（犯罪前歴を承知の上で雇用に協力する事業主）として、犯罪をした人等を雇用する
- 3 更生保護施設（刑務所等を出所後、ただちに自立更生することが困難な人に対して、一定期間、宿泊場所や食事を提供する民間の施設）にお金や品物を寄付する
- 4 再犯防止に関するボランティア（犯罪をした人等との交流など）に参加する
- 5 再犯防止に関する啓発キャンペーンやイベントなどに参加する
- 6 SNSなどを活用して広報・啓発活動の情報を発信する
- 7 その他（)
- 8 わからない



8 社会福祉協議会についておたずねします。

問40 あなたは社会福祉法人尾張旭市社会福祉協議会をご存知ですか。(○は1つだけ)

--1 知っている

2 知らない

社会福祉協議会とは…

社会福祉協議会は、社会福祉活動を推進することを目的とした営利を目的としない民間組織です。社会福祉協議会は、地域住民・事業者・行政などとの協力のもとで、地域の皆さんが住み慣れたまちで安心して生活することのできる「福祉のまちづくり」の実現のため、様々な活動を行う社会福祉法人です。

--> <問40で「1 知っている」を選ばれた方にお聞きます。>

問40-1 尾張旭市社会福祉協議会（市社協）が行っている主な事業について、知っているものに○をつけてください。(あてはまるものすべてに○)

- 1 社会福祉大会
- 2 福祉マインドフェア
- 3 貸出事業（車いす・車いす専用車）
- 4 ボランティアセンター
- 5 福祉教育（福祉実践教室、ふくし探検隊など）
- 6 福祉施設・団体助成事業（共同募金配分金）
- 7 福祉のまちづくり推進助成事業（共同募金配分金）
- 8 ボランティア給食サービス
- 9 おもちゃ図書館の運営
- 10 市社協だより発行
- 11 介護保険サービス（居宅介護支援）
- 12 紙おむつ給付（尾張旭市からの受託事業）
- 13 らくらく脳の健康教室の運営（尾張旭市からの受託事業）
- 14 地域包括支援センター事業（尾張旭市からの受託事業）
- 15 生活支援コーディネーター事業（尾張旭市からの受託事業）
- 16 日常生活自立支援事業（愛知県社会福祉協議会からの受託事業）
- 17 生活福祉資金貸付事業（愛知県社会福祉協議会からの受託事業）
- 18 その他（)
- 19 いずれも知らない

-----> 問40-2へお進みください。

<問 40 で「1 知っている」を選ばれた方にお聞きします。>

問40-2 あなたは、今後、尾張旭市社会福祉協議会にどのような分野での役割を期待しますか。(○は3つまで)

- 1 高齢者への支援
- 2 子育て家庭への支援
- 3 障がいのある人への支援
- 4 生活困窮者への支援
- 5 ボランティア事業（活動支援など）
- 6 小中高生への福祉教育
- 7 近隣の見守り（助け合い）事業
- 8 福祉に関する情報発信と研修
- 9 いつでも気軽に立ち寄れる地域の交流拠点づくり
- 10 日常生活自立支援事業や成年後見人制度などの権利を守る事業
- 11 防災に関する事業
- 12 既存の福祉サービスだけでは対応が難しいニーズの解決への取り組み
- 13 その他（ ）
- 14 特になし

問41 あなたは校区社会福祉推進協議会（校区社協）をご存知ですか。（○は1 つだけ）

- 1-1 知っている 2 知らない

! --> <問41で「1 知っている」を選ばれた方にお聞きします。>

問41-1 校区社会福祉推進協議会（校区社協）が行っている主な事業について、知っているものに○をつけてください。（あてはまるものすべてに○）

- | | | | |
|---|-----------|---|-----------------------------|
| 1 | ごみゼロ運動 | 5 | ふれあいウォーキング |
| 2 | ふれあい昼食会 | 6 | どんど焼き |
| 3 | 校区社協だより発行 | 7 | その他（ ） |
| 4 | 敬老ふれあい事業 | 8 | いずれも知らない |

問42 尾張旭市社会福祉協議会では、福祉についての情報提供や福祉へ理解を深めていただくために、広報誌「社協だより」やホームページで情報を発信しています。この広報誌やホームページをご存知ですか。(○は1つだけ)

	1 継続的に読んで (閲覧して) いる	2 読んだ (閲覧し た) ことがある	3 知っているが 読んだ (閲覧し た) ことはない	4 知らなかった
①広報誌「社協だより」	1	2	3	4
②社協ホームページ	1	2	3	4

9 地域福祉全般についておたずねします。

問43 あなたは民生委員・児童委員をご存知ですか。(○は1つだけ)

- 1 知っている 2 知らない

---><問 43 で「1 知っている」を選ばれた方にお聞きします。>

問43-1 民生委員・児童委員が行っている主な事業について、知っているものに○をつけてください。(あてはまるものすべてに○)

- 1 地域の方への相談支援
- 2 要保護児童の発見・通告
- 3 民児協だよりの発行
- 4 高齢者世帯などの支援が必要な家庭の訪問・見守り
- 5 日常生活支援券（あさひスマイルチケット）の配布
- 6 その他（ ）
- 7 いずれも知らない

要保護児童とは…
児童福祉法の条文では、「保護者のない児童又は保護者に監護させることが不適當であると認められる児童」と記されています。具体的には、保護者の家出、死亡、離婚、入院、服役などの事情にある子どもや、虐待を受けている子ども、家庭環境などに起因して非行や情緒障害を有する子どもなどが含まれます。

児童福祉法の条文では、「保護者のない児童又は保護者に監護させることが不相当であると認められる児童」と記されています。具体的には、保護者の家出、死亡、離婚、入院、服役などの事情にある子どもや、虐待を受けている子ども、家庭環境などに起因して非行や情緒障害を有する子どもなどが含まれます。

問44 今の尾張旭市の福祉施策は充足されていると思いますか。(○は1つだけ)

- 1 充足されている 4 充足されていない
2 ある程度充足されている 5 わからない
3 あまり充足されていない

問45 地域に住む人同士が助け合い、支え合える地域づくりのために、今後地域としてどのようなことに取り組む必要があると思いますか。(〇は3つまで)

- 1 近所の住民同士の普段からの付き合い
- 2 お祭りやイベントなどを通じた住民同士の交流
- 3 ひとり暮らし高齢者の見守りなどの活動
- 4 病気やけがなど緊急時の対応
- 5 防犯対策・交通安全対策の確立
- 6 子どもたちの見守りや相談など、子育てを通じた交流
- 7 災害などに備えた地域での協力体制づくり
- 8 その他（ ）
- 9 特になし

10 その他・自由意見

その他、福祉全般について、ご意見・ご要望がございましたらご自由にお書きください。

[illegible]

[\こちらからアクセス／](#)

